

長良川ド根性 (2012)

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 日本

色彩 Color

時間 80分

初公開日 2012/11/10

公開情報 東海テレビ

【キャッチコピー】

流れてこそ、川？

“正直、ほっといてくれやわ”

寓話のようなホントの話——政治と民意の見えざる荒波に、漁師たちが守ろうとしたもの

【解説】

清流、長良川の河口に1500億円を投じて建設された“長良川河口堰”を巡って、政治に翻弄され続けた漁師たちの姿を見つめた東海テレビ制作のドキュメンタリー。長良川でハマグリとシジミ漁を営む三重県桑名市の赤須賀漁協は、河口堰建設に最後まで反対した。しかし激しいバッシングに遭い、苦渋の決断をする。そして堰の運用から16年。赤須賀では、乱獲防止の独自ルールやハマグリやシジミの養殖といった地道な研究とたゆまぬ努力によって、一時は絶滅寸前まで追い込まれたハマグリやシジミの漁獲を徐々に回復させるなど、堰のある河口で生きる道を切り開いてきた。ところが、ようやく長年の努力が実を結び始めた2011年、建設を推進してきた愛知県が堰の不要論を唱え始め、開門へと動き出す。

【クレジット】

監督	阿武野勝彦
	片本武志
プロデューサー	阿武野勝彦
撮影	田中聖介
音楽	本多俊之
音楽プロデューサー	岡田こずえ
ナレーション	宮本信子